

注文規定

- 一、幼稚園及び小学校、家庭、育児、看護等に關する論説
調査研究等の寄稿を歓迎いたします。
- 一、寄稿は一行二十六字詰に記して下さい。但改行は一字
下げる事。また句讀點は一字あけること。
- 一、寄稿並に本誌の編輯に關する通信、紹介及び寄贈の新
刊書、交換雑誌、入会手續、更に
- 本誌の購読及び廣告に關する通信並に照會等一切
左記編輯兼發行所宛に願ひます。
- 東京女子高等師範學校附屬幼稚園内
- 日本幼稚園協会
- 一、本誌購読御希望の方は日本幼稚園協会に御加入下さい。
住所、氏名を明記し會費前金にて東京女子高等師範學校
附屬幼稚園内日本幼稚園協会に御申込下さい。
- 一、日本幼稚園協會員外にて本誌御注文の方は凡て前金
(郵稅共)で願ひます。(郵券代用の場合には總て一割増)
- 一、御送金の場合はなるべく振替貯金(振替口座東京一七
二六六番)日本幼稚園協会宛に願ひます。
- 一、本誌の代金に對しては別に領收證を差出しません。特
に御入用の方は往復はがきで御申越を願ひます。
- 一、會費切又は前金切の際にはその最終發送の雑誌の帶封
に「前金切」の印章を押捺いたしますから其節は早速御
送金を願ひます。
- 一、本誌の見本御入用の場合には前金參拾五錢發送を願ひ
ます。

一、幼稚園及び小学校、家庭、育児、看護等に關する論説
調査研究等の寄稿を歓迎いたします。

一、寄稿は一行二十六字詰に記して下さい。但改行は一字
下げる事。また句讀點は一字あけること。

一、寄稿並に本誌の編輯に關する通信、紹介及び寄贈の新
刊書、交換雑誌、入会手續、更に

本誌の購読及び廣告に關する通信並に照會等一切
左記編輯兼發行所宛に願ひます。

一ヶ月分一冊 金參拾五錢 送料 貳錢

半ヶ月分六冊 金四圓貳拾錢 送料 共

(外國行郵税は一部金拾貳錢の割にて御拂込下さい)

昭和二年三月十日 印刷
昭和二年三月十五日發行

幼兒の教育

第二十七卷第三號

編輯兼 堀 七 藏
東京府豊多摩郡戸塚町大字戸塚五七五

印刷者 大杉直次郎
東京市牛込區山吹町一九八

印刷所 大杉印刷所

不許複製 轉載 禁

發行所 東京女子高等師範學校附屬幼稚園内
日本幼稚園協会
振替口座東京一七二六六番

告廣

特等面一頁	金參拾圓	二等面一頁	金貳拾圓
一等面一頁	金貳拾五圓	一頁以下御斷	金貳拾圓

神田區南甲賀町八品田奥松に御申込下さい

最 新 刊 行 會 教 育 編 國 帝

本書は、幼稚園令の精神、沿革、解義及幼稚園の經營の實驗等に就き斯界の權威たるべき人々が分擔執筆せられたものであります。尙附錄として幼稚園令及關係法規の全文、特に新令發布現在の全國幼稚園（所在地、園主、園長名等記載）一覽名簿の添へあることは、参考資料とも亦記念となることと思はれます。幼稚園には是非とも備へ置く必要のある便利な書物であります。

次 内 容 目 次	
一 幼稚園令制定の精神	第一章 総則 第二節 幼稚園の目的 第三節 保育の要旨 第四節 課程
二 幼稚園の職能に就て	第二章 総則 第一節 敷置及廢止 第二節 設置及廢止 第三節 入園年齢
三 日本幼稚園制度沿革史	第三章 総則 第一節 第二節 第三節 第四節
四 新制幼稚園令通解	第四章 職員 第五章 試験検定 第六章 園長及保姆の進退 第七章 職務及服務其他 第八章 懲戒處分、業務停止 第九章 俸給並賃及諸給與準則 第十章 設備
五 全國幼稚園の經營	第十章 保育料人間料
六 全國幼稚園一覽名簿	

解 説 附 全 國 幼 稚 園 研 究

四 版 全 圓 十 二 施 定 錄 錄 錄

發行所 次取 所 文 化 書 房 東 瀬 京 生 本 町 三 番 郡 川 石 小 市 京 東 ケ 指 〇 三 - 町 谷

振替 五二 振替 七三 振替 九一 京東 京東 京東

卒業生への

贈物と

新入生に

買はせる品々

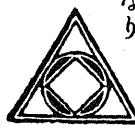
- 手帖型 六錢，八錢，十三錢
- 折本 売 十七錢，十九錢
- 寫生盤兼掛額 廿錢
- お道具箱 大小 圓十廿錢
- ぬりえ 1,2號 各三十錢
- 自由畫 十錢，十八錢

幼兒の成績を帖にして卒業を記念すること。

新入園児に寫生盤以下をお買はせになること。

ること。

右二項は各御園一般の風習となりました。



東京小石川区指ヶ谷駅
ベルベール館

電報 話小石川六三〇一
電話 番号一九六四〇